

「ちょこっと福祉のひろば」

買物支援活動に参加して



品物を選んでます



この肌さわりなら！



最後に感想を述べ合う

大好きな
チョコレートを多
めに買った

高い所の物を取
ってもらえて、
よかった

買い物でも、コー
ミュンが大も
シヨとお
切った

参加した障がい者の感想

自分で見て、比
べて選べたの
で、買物が楽し
かった

《ボランティアの人たちの感想》

・「店内の通路は、全体的には車椅子も通れて支障はないけれど、個人商店では通路が狭くて車椅子が入れない所もありました」

・「側についていくだけといった感じでしたが、楽しくお話ができました」

皆で支え合う福祉のまち

(鹿嶋市) 生活福祉課長 樽井 正

日頃より障がい者福祉の増進にご尽力をいただき、また、鹿行身体障害者スポーツ大会などへの参加をはじめ、障がいのある方々の社会参加促進のための事業展開についても、深く感謝申し上げます。

さて、市では、新鹿嶋市総合計画で「健康で安心、快適に暮らせる福祉のまち」を基本目標の一つに掲げ、人にやさしいまちづくりを進めてまいります。

生活福祉課においては、今年度の重点事業として、市の障がい者福祉の基本的方向性を定める「障がい者福祉計画」と、具体的なサービスの量とその提供体制について定める「障がい福祉計画」の、両計画の2期計画の策定を進めてまいります。

同計画の基本目標においては、障がい者の自立と共生の実現を目標としている障害者基本法及び障害者自立支援法の理念に基づき、障がいのある方が地域で自立した生活を送ることができるよう、その生活を支えていく相談支援体制の充実を図るとともに、各分野の関係機関や地域の支援者等の社会資源と連携し、包括的な支援体制の充実に取り組んでいくことを新たに盛り込んでおります。

なお、策定しました計画は、新年度早々にも皆様にお知らせしてまいりますので、ぜひ、ご一読いただければと思います。

鹿嶋市身体障害者福祉協議会のますますのご発展と、会員の皆様のご活躍を祈念いたします。



カート一杯になって